



6  
Jun. 2017

No.743

笠岳山の新緑と  
五月晴れの青と  
雲海の白が作り出す  
初夏の絶景

# 聖に生きた地の 涌谷の 慶念坊



## 映画化プロジェクトが始動

### 幕

末から明治にかけて生き、当時の農村に横行する口減らしのための赤子の間引きから、多くの子どもを救った僧・慶念坊。

その慶念坊を題材にした映画製作プロジェクトが、平成30年の生誕200年を記念し動き出そうとしています。

映画は、美里町在住の伊藤仁氏が書いた小説「風雪の太陽―101人の慈父・慶念坊―」（本の森社発行）を原作に、映画「ペコロスの母に会いに行く」などを手掛けてきた株式会社素浪人が製作。

5月10日（水）に、株式会社素浪人の代表取締役社長井之原尊氏（写真中）、取締役副社長井之原誠氏（写真右）、アソシエイトプロデューサー伊東伸一

氏（写真左）が来町し、映画製作の進捗と今後の予定について報告されました。

その後、涌谷町小塚の「慶念坊の墓」で、原作者の伊藤仁氏と合流。墓前に手を合わせ、映画の成功に向け祈りを捧げました。

### 慶

念坊の映画は、困窮した人々を救うために、自己犠牲をいとわず無私の心で活動したことに、井之原氏らが、尊敬の念を抱いたことがきっかけになったものです。少子化や痛ましい子殺し、親殺しなどの事件が後を絶たない現代に、慶念坊の精神の一石を投じることで、優しい社会となるよう貢献することを目的の一つと掲げています。

### 慶念坊とは？



慶念坊の肖像

慶念坊は、文政3（1820）年に陸中国和賀郡山口村（現岩手県北上市）の高橋家に生まれ、長兵衛と名付けられた。

京都から来た浄土真宗の布教師の説教を聞いた後、得度を受け、親鸞聖人の足跡をたどり、全国を行脚。

国に帰る途中、現在の涌谷町篔岳のふもとにあった玄岡村に居住。現在の慶念坊の墓があるところに、阿弥陀堂が信者によって建てられた。

その暮らしぶりには、僧衣をあまりまとわず、当時の農村に横行する悪習「赤子の間引き」から救うべく、多くの子どもを引き取って暮らしていたことから、衣服は汚れ放題に。世間からは「ホイト（乞食）坊主」と呼ばれていた。



慶念さんがすばらしい脚本家に  
出会えることを願っています

## 伊藤仁氏

(美里町南郷在住)

小説「風雪の太陽—101人の慈父・慶念坊—」の原作者。家業の農業に勤しみながら、執筆を行う。主な著書に、「蝦夷の幡風」、「砂漠の薪能」、「海神よ眠れ」、「幕末疾風録上・下」(以上筑波書房)、「まほろばの東」(東洋出版)。

「この不寛容な時代に、無条件の愛にささげた人生を、社会でもがき苦しむ人に手を差し伸べる人柄を世に残さなければならぬ。そのためにも、慶念さんには、改めてすばらしい脚本家に出会ってもらい、その核心に迫ってもらいたい」と思いを寄せます。

慶念坊の生き様が、伊藤仁氏が執筆した原作「風雪の太陽—101人の慈父・慶念坊—」に描かれています。



引き取った赤子を育てるため、乳をもらう「乳托鉢」に出掛け、4〜5歳まで育て、子を欲しい人に養子に出したり、元の生みの親の元に戻すことをしていた。

その活動を良く思わない者たちによって無実の罪を着せられ、明治4年6月に逮捕。同年7月に無実が証明され釈放されるも衰弱がひどく、7月5日に帰らぬ人になった。

その死後、現代にいたるまで、その功績は称えられ、50年忌には墓を、没後120周年には町民有志によって顕彰碑が建てられている。

(「新訂ガイド・涌谷史蹟名所訪ね歩き」から抜粋)

## 原

作者の伊藤仁氏が、慶念坊を知ったのは、今から約20年前。伊藤氏の菩提寺の美里町南郷の玉蓮寺での法要の席で、慶念坊に関する話を聞き、その無条件の愛にささげた人生に衝撃を受けました。

「慶念さんの生涯は、語り継ぐべき遺産。自分の手で調べて書くしかない」。それまでも小説

を出版していた伊藤氏は、執筆活動へと強烈に突き動かされました。

しかし、執筆にとりかかろうにも、慶念坊に関する資料は、皆無。慶念坊のことを研究する涌谷町吉住の瀧澤寺の太田義文氏に話を聞いたり、「賽の河原物語」を読むなどして情報を収集。そのようにして調べていったものの、どのようにし

て100人もの子どもたちを育てていったのか見当が付かなかったため、そこからは、想像を膨らませて書き上げていきました。

慶念坊の存在を知ってから約5年をかけて「風雪の太陽」は完成。

それから約15年後、「風雪の太陽」を、気仙沼市の水産加工会社代表の川村賢寿氏が、東日本大震災後、沿岸部の復興

の様子を6年間にわたって追い続けていた田中敦子氏に薦めたことにより、映画化の話が浮上。

本を受け取り一晩で読み上げた田中氏は「私人になっても映画にしません。この本には、失われてしまった多くのものが詰まっています」と語ったと言います。

田中氏と井之原氏から映画化の話があった際に、「私ごときが慶念さんに迫り、本にして申し訳なかった」と感じた一方で、

慶念坊の生き様が、伊藤仁氏が執筆した原作「風雪の太陽—101人の慈父・慶念坊—」に描かれています。



加藤紀氏  
(地方自治功勞・旭日双光章)

### 平成29年春の叙勲

## 加藤紀氏・三浦治聰氏・柴興章氏が受章

4月29日(土)付けで発令された平成29年春の叙勲において、多年にわたって地方自治や教育、福祉など各分野の発展に貢献されてきたことに対して、涌谷町からは旭日双光章を加藤紀氏(地方自治功勞)が、瑞宝双光章を三浦治聰氏(教育功勞)と柴興章氏(更生保護功勞)がそれぞれ受章されました。

このたびの受章、誠にありがとうございました。



三浦治聰氏  
(教育功勞・瑞宝双光章)



柴興章氏  
(更生保護功勞・瑞宝双光章)



## 交通死亡事故ゼロ865日(500日+1年)達成 宮城県知事から褒状が授与

平成29年4月24日(月)をもって涌谷町内での交通死亡事故ゼロの日数が865日(500日+1年)を達成し、4月27日(木)に宮城県知事から褒状が授与されました。

涌谷町では、交通安全指導隊や婦人防火交通安全クラブ連合会、遠田地区交通安全協会など関係機関から協力いただき、交通安全を呼びかけてきました。

これからも町民一丸となって交通事故のない安全で安心な涌谷町を継続してまいります。



### 社会福祉法人共生の森の新たな拠点

## 障害者地域生活支援拠点施設地鎮祭を実施

5月9日(火)に、城山保育所跡地において、社会福祉法人共生の森が、平成30年4月からの供用開始を予定している障害者地域生活支援拠点施設の地鎮祭が実施されました。

地域からの多様化する障害福祉サービスに対する要望に応えるための施設として、適正なサービスへと導く相談支援事業や宿泊をとまなわらないサービスを提供する日中一時支援事業、一時的に家族に代わって介護する短期入所などの提供していく予定です。



火災・災害への備えの拠点として

## 第四分団第二班ポンプ置場が完成

5月17日(水)に、日向地区の町有地に建設が進められていた浦谷町消防団第四分団第二班のポンプ置場が完成し、大橋町長から若山団長にポンプ置場の鍵が引き渡されました。

大崎管内の消防団で唯一「はしご班」を有する浦谷町消防団。今回整備されたポンプ置場には、その「はしご班」の「はしご乗り」の技術向上のための練習場が併設されています。



将来の夢に向けた貴重な経験

## 浦谷中学校2年生が職場体験を実施

5月16日(火)から18日(木)までの3日間、浦谷中学校の2年生が、浦谷町内および近郊の事業所において、職場体験を実施しました。

幼保一元化施設のさくらんぼこども園には、4人の中学生が職場体験に訪れました。さくらんぼこども園では、土日仕事を抱える保護者が多いことから、フリー参観日を設けています。職場体験初日の5月16日(火)は、フリー参観日とちょうど重なり、アリーナで園児と保護者とともに、運動を実施。はじめは緊張した面持ちだったものの、一緒に体操やアリーナ内を駆け回ることによって打ち解けていき、中学生のまわりに園児の輪ができるようになっていました。

また、浦谷町役場には3人が訪れました。役場の仕事に関するオリエンテーションの後、別々の課に分かれて業務にあたりました。

総務課では、浦谷町全域をカバーする防災無線の機器について学び、その後、実際に防災無線放送の録音を体験。

生徒からは「知らないところで、役場の人たちが真剣にがんばって働いている姿を見て、いつかこんな公務員になれたらいいなという憧れを持ってました」と、職場体験をとおして得られたものがあつたようです。



浦谷町産米のブランド化を目指して

## 機能性米「金のいぶき」を本格作付け

浦谷町では、浦谷町産の米のブランドを創出することを目指し、機能性食品向けに改良された品種「金のいぶき」を平成29年度事業として本格的に作付けを実施しました。

今回の作付けでは、高付加価値な「金のいぶき」の生産体制を確立しつつ、販路の確保に向けた販売促進事業を予定しています。

また、地域におけるブランド米消費の基礎を築いていくことも予定しています。





## 毎日の安全な通学と安心なまちづくりのために 涌谷町内の小学校で 全児童を対象に交通安全教室を実施



**涌**谷町では、新入学児童と進級した児童が安全に通学し、また、日常生活においても交通ルールを守って路上を歩行したり、自転車を運転できるよう、毎年4月に、涌谷町内の小学校を対象に、交通安全教室を実施しています。

4月26日(水)には、月将館小学校において、交通安全教室を実施しました。

はじめに、自動車事故にあった際の恐ろしさを実感してもらうために、人形を使ったシミュレーションが行われました。時速40キロで走行してきた車両に衝突した人形は、大きな衝突音を立てて、約8mほど跳ね飛ばされ、児童を圧倒。

その後、1・2年生は、通学路における路上歩行訓練を、3～6年生は、自転車シミュレーターによる安全な乗り方と校庭内に設けた模擬コースで自転車走行の実技を行いました。

1・2年生は、こども園・幼稚園時代の「交通安全教室こじかクラブ」の復習として身近な通学路に潜む危

険を確認しながら歩行しました。終盤には、自分自身の判断で安全を確認し、横断歩道を渡る訓練もあり、緊張感を持って、真剣に臨んでいました。

3～6年生の自転車走行の講習会では、涌谷自動車学校から持ち込まれた自転車シミュレーターによってさまざまな危険が潜む公道の走行を疑似体験。その他に、その日から実践できる自転車の点検方法や実際の交通ルール・マナーに沿った走行の仕方を学びました。



健康寿命100歳を目指して地域に貢献

### 一区老人クラブ第一睦会が表彰

5月5日(金)に、一区老人クラブ第一睦会が、地域内にある花壇の環境保全活動として、除草作業をしました。

その除草作業の甲斐もあり、花壇内に植えられた芝草が美しく咲いています。

なお、会員が36人いる第一睦会では、年に5回、早朝から除草作業を実施しており、平成28年の第37回宮城県老人クラブ大会において表彰されています。今後も地域のために、自らの健康のために積極的な活動をお願いします。

### リフレッシュタイム&おひさまカフェ

4月26日(水)に、町民医療福祉センター集団検診室において『リフレッシュタイム&おひさまカフェ』を開催しました。

インストラクターは、スタッフでもある『ゆうこママ』。音楽に合わせて約40分間いろいろなストレッチや呼吸法で体と心のコリをほぐしました。ティータイムは『フルーツたっぷりヨーグルト』と『ハチミツゆず茶』。ベビーちゃん達も一緒にデザートをおいしく頂きました。ストレッチや呼吸法、そしてティータイムで、体も心もリフレッシュする時間を過ごすことができました。



## こちら-町長コラム- 町長室です

### 伝統文化を子どもたちに託して

「笹岳白山豊年踊り」「お茶屋節おどり」「涌谷町古式獅子舞」「涌谷太鼓」「秋の山唄」など町の歴史を背負う伝統文化が保存されてきました。

「笹岳白山豊年踊り」は、笹岳寺観音堂の東側にある、加賀の白山社を勧請した「笹岳白山社」の神事が農耕と結びつくところから豊作を祈った踊りです。「お茶屋節おどり」は、徳川幕府が、仙台伊達藩に日光東照宮の大修理を命じ、涌谷伊達家が総大将として無事務めを果たし帰藩した際に奥方様が殿やご家来を慰労した踊りであり、「涌谷町古式獅子舞」は総州千葉氏を祖とする涌谷初代の亘理元宗が京都の愛宕神社を分社として移した際に伝えられたものです。「涌谷太鼓」は、清流江合、霊峰笹岳山、天平産金の地・黄金山など豊かな自然と、由緒ある歴史を太鼓で力強い涌谷を表現したものです。

「秋の山唄」は、発祥の地である霊峰笹岳山・無夷山笹岳寺にある、五穀豊穰・国家安泰・悪疫退散の守り神として崇拝されている「笹岳白山社」に由来する労作唄で民謡の先駆者故・後藤桃水先生の編曲による東北を代表する民謡です。

この歴史ある伝統文化を後世に伝え、幅広く親しんでもらおうと指導していただいている民謡香湧会やお茶屋節踊り保存会、笹岳白山豊年踊り保存会、涌谷太鼓、涌谷町古式獅子舞保存会の皆さま方の並々ならぬ努力に町としましても心強く、感謝する毎日であります。

そんな中、涌谷中学校の3年生が修学旅行の際に、東京上野公園で「笹岳白山豊年踊り」、「お茶屋節踊り」、「秋の山唄」を披露してまいりました。

初めてご覧になる方、涌谷出身で涙を流しながら応援する方、多くの外国人など、大勢の方々から拍手と激励をいただき、子どもたちは感激に震えていたようでした。また、人前で自分を表現する難しさを知り、自信も付いたのではないのでしょうか。大きな仕事を成し遂げた子どもたちを褒め称えたいと思います。

涌谷町長 大橋信夫

しろやまさん  
城山の金さん徒然日記

### 涌谷のおぼろ豆腐が韓国で人気

平成26年5月号の広報わくやで紹介した涌谷とうふ店で、涌谷町の郷土食「おぼろ豆腐」の製法を研修していった韓国人実業家が、去る4月に再び訪れ、豆腐の作り方と新メニュー開発に向けた研修を受けていった。

前回の研修後にオープンさせた済州島の豆腐工場併設の飲食店は、開店以来、繁盛しているそうじゃ。中でも「おぼろ豆腐の揚げ出し豆腐」が大人気で、また、新メニュー候補としているのは、日本食の「いなり」らしい。

また、小売での豆腐の流通も計画しておるとのことで、ますます涌谷仕込みの豆腐が、韓国で人気を集めそうじゃのう。



写真) 韓国人実業家の2人は、意欲的に今後の展望を語っておった!

# PickUp! くらしの情報 Information

## お知らせ

### 善意をありがとう

▼ふるさと納税として（4月分） 全国の15人の皆さま 25万円

### ▼広報郵送料として

遠藤和夫さま  
（千葉県富津市） 1万円

### 災害時の情報発信を強化 スマートフォンで涌谷町の 防災情報が確認できます

おおさきエフエム放送の公式スマートフォンアプリを活用して、涌谷町の災害情報・緊急情報などの提供を開始しました。



アプリをダウンロードすると、携帯電話の電波があれば、避難中や町外・県外にいる時でもおおさきエフエム放送と緊急時の涌谷町災害情報を確認でき、「緊急時は災害情報、平常時はラジオ聴取アプリ」として活用できます。

アプリは、iPhoneの場合は「App Store」、Androidの場合は「Google Play」を起動して、「おおさきFM」を検索すると、無料でダウンロードできます。左記のQRコードからもダウンロードできます。

▼お問い合わせ先 総務課防災交通班 ☎43-2116



Google Play



App Store

### あなたも起業してみませんか 起業家育成プログラムを実施

涌谷町では、「起業したいけどどうすればいいの?」「やりたい事業はあるけど、どうすればいいのか分からない」「被災して涌谷町に来た

けど起業に関する情報がない」といった人のために起業家育成プログラム事業を行います。

内容はインターネットを活用したeラーニングおよび他地域の先輩起業家・事業会社や投資家・金融機関とのマッチングの機会を提供します。

参加希望者は、所定の用紙を記入のうえ、まちづくり推進課 商工観光班 まで申請してください。



▼募集期間 6月1日(木)から6月30日(金)まで

▼対象者 町内在住者、町内にお勤めの人、町内での起業を考えている人(事業承継者や中小企業経営者も受講可)

▼申請用紙 涌谷町ホームページからのダウンロード、または、まちづくり推進課に備え付けの用紙をご利用ください。

▼注意事項 eラーニングの受講にはインターネット環境が必要です。詳細は、涌谷町ホームページをご覧ください。

▼問い合わせ先 まちづくり推進課商工観光班 ☎42-2119

## 募集



### 涌谷町営吉住共葬墓地 使用者を募集

希望者は、次の要領でお申し込みください。

▼所在地 涌谷町吉住字塩柄地内

▼募集区画数 1区画(墓地区画番号149番)

▼永代使用料 28万5千円

▼提出書類 墓地使用許可申請書1通(町民生活課で配布、または涌谷町ホームページからダウンロード)、住民票抄本1通

▼その他 事前に現地を確認の上、お申し込みください。

▼申し込み先 町民生活課町民生活班 ☎43-2113

### 涌谷町がやく協働まちづくり 補助金について再募集

▼対象事業 各地域のコミュニケーション活動などの分野で、補助対象者が自主的なまちづくり活動に関する事業で、新規に行うもの、または、事業拡充のために行なうもの。

ただし、次のいずれかに該当するときは、補助対象事業となりません。  
●補助対象外事業

●事業の効果が特定の個人な

どに帰属するもの、あるいは専ら営利のみを目的とし、公益性を欠く事業

●施設の建設または施設の維持管理を主たる目的とする事業

●先進地等視察および会議、大会などへの出席ならびに交流を主たる目的とする事業

●政治活動または宗教活動を目的とする事業

●右記の事業のほか、補助することが適当でないと認められる事業

### 《補助対象事業例》

夏まつり、秋まつり、ミニコンサート、講演会、講習会、スポーツ教室・大会、まちなか休憩所・交流施設の運営、新商品・新メニューの企画・開発・販売 など

▼補助対象団体 原則5人以上で構成する会則などを有する団体

▼補助率 10/10

▼補助金額 町の予算を60万円措置。2~3件(1件あたり上限30万円)程度の事業採択を予定しています。

▼提出期限 6月15日(木)必着

▼提案審査 6月下旬(申請団体から事業提案をしております)



▼選考基準 ①地域活性化の波及性②事業実施の実現性③団体および事業の発展性④独自性・先駆性

▼事業期間 補助決定から平成30年2月28日(水)まで(募集要項および交付要綱は、ホームページからダウンロードしてください。まちづくり推進課にも備え付けています)

▼問い合わせ先 まちづくり推進課まちづくり推進班  
☎43-2119

### 大崎地域広域行政事務組合 職員を募集します

《上級事務局職員(技術職(電気)・保健師)》

▼採用予定数

●技術職 若干名

●保健師 1人

▼受験資格

●技術職 平成2年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人で、学校教育法(昭和22年法律第26号)による大学卒業または卒業見込みの人

●保健師 昭和57年4月2日以降に生まれた人で、すでに保健師および看護師の資格を取得している人、または、平成30年3月までに資格を取得する見込みの人

▼配付日 6月1日(木)から

事務局総務課および大崎生涯学習センター

▼問い合わせ先 大崎地域広域行政事務組合事務局総務課  
☎23-2325

《上級消防士》

▼採用予定数 4人程度

▼受験資格 平成2年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人で、学校教育法(昭和22年法律第26号)による大学卒業または卒業見込みの人

▼配付日 6月1日(木)から

消防本部および管内各消防署

▼問い合わせ先 大崎地域広域行政事務組合消防本部管理課  
☎22-2351

《共通事項》

▼試験

●第一次試験 7月23日(日)

●第二次試験 9月上旬予定、面接試験、論文試験、体力検査(消防職種のみ)

●専門試験(技術職・保健師のみ)

●第二次試験 9月上旬予定、面接試験、論文試験、体力検査(消防職種のみ)

▼受付期間 6月1日(木)から6月20日(火)17時まで必着

自衛官募集

《陸・海・空自衛官候補生》

▼応募資格 男女問わず18歳以上27歳未満の者

▼受付期間 年間をとおして

募集

《一般曹候補生》

▼応募資格 18歳以上27歳未満の者

▼受付期間 7月1日(土)から9月8日(金)

▼試験日 一次試験9月16日(土)〜18日(月) いずれか指定された1日

《航空学生》

▼応募資格

●海上 18歳以上23歳未満の者

●航空 18歳以上21歳未満の者

いづれも高卒者または高専3年次修了者(見込み含む)

▼受付期間 7月1日(土)から9月8日(金)

▼試験日 一次試験9月18日(月)

▼問い合わせ先 自衛隊宮城地方協力本部石巻地域事務所  
☎0225-8316789

平成29年度ひとり親家庭等就業・転職支援セミナー参加者募集

▼日時 7月23日(日) 14時〜16時

▼会場 宮城県母子・父子福祉センター

▼テーマ 「アンテナ感覚で決まる!」就職情報の集め方・応募書類の作り方

▼講師 有限会社キャリアコム 黒田敬子氏

▼対象 宮城県内のひとり親家庭の父や母、寡婦で、就職・転職準備中、活動中の人

▼定員 15人

▼参加費・託児 無料(託児は3歳から小学3年生、要予約)

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

約)

▼申し込み方法 講座の2日前16時まで、官製ハガキまたはFAXに住所・氏名・連絡先・託児の有無を記入して宮城県母子福祉センターへ。

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512

▼申し込み先 (公財)宮城県母子福祉連合会(宮城県母子福祉センター内) ☎022-2129510013 FAX 022-25616512



全国一斉「子どもの人権110番」強化週間

仙台法務局および宮城県人権擁護委員連合会では、6月26日(月)から7月2日(日)までの7日間を全国一斉「子ども人権110番」強化週間と定め、時間を延長して相談電話を開設します。相談は無料。

▼開設日時 6月26日(月)〜30日(金) 8時30分〜19時、7月1日(土)2日(日) 10時〜17時

▼相談ダイヤル ☎0120-1007-110(フリーダイヤル)

▼問い合わせ先 仙台法務局人権擁護部 ☎022-2122515743



### 宮城大学移動開放講座を開催

今年度も大崎定住自立圏共生ビジョンの協定に基づき、宮城大学移動開放講座を開催します。

宮城大学の各学群から大崎地域のまちづくりのヒントになる題材や、実生活に役立つ題材をテーマに、6回シリーズで開催します。

▼初回日時 7月22日(土) 13時30分～16時

#### ▼初回内容

- 開講式
- 講演テーマ「からだにやさしく科学的な健康づくり(運動)のコツ」
- 講師 基盤教育群教授 健康支援センター長 河西敏幸氏

▼会場 大崎市役所本庁舎北会議室2階

▼募集期間 6月1日(木)～30日(金)

▼定員 35人程度(先着順)

▼受講料 2千円(6回分) 各テーマ単位で受講の場合、1講座500円

▼申込 電話またはFAX

▼問い合わせ先 大崎市市民協働推進部政策課 ☎23-2129

### 未就学児の交流の場ののんのん教室

今年度も箕岳地区の未就学児を対象とした遊びを中心とした活動の場「のんのん教室」を開催します。お誘い合わせの上、ご参加ください。

▼日時 6月15日(木) 10時～11時

▼場所 箕岳公民館

▼内容 みんなで遊ぼう、楽しく歯みがき(歯科衛生士による指導)

▼対象 箕岳地区在住の3歳未満の未就学児

▼参加料 無料

▼持参物 上靴、タオル、歯ブラシ、コップ、手鏡

▼申し込み先 生涯学習課生涯学習班 ☎43-3001



### ひとり親家庭・親子交流事業参加者募集

▼日程 7月16日(日)

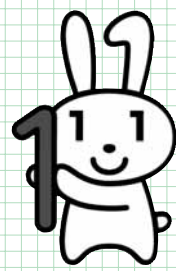
▼場所 那須ハイランドパーク

▼対象 宮城県内のひとり親家庭の親子

▼出発場所等 7時45分・JR仙台駅東口バスプール発

## マイナンバー(社会保障・税番号)

～もっと便利に暮らしやすく～

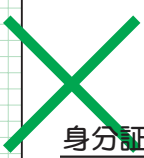


### マイナンバー制度3つの目的

1. 公平・公正な社会の実現……給付金などの不正受給の防止
2. 国民の利便性の向上 ……面倒な行政手続きが簡単に
3. 行政の効率化 ……手続を無駄なく正確に

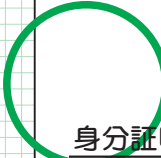
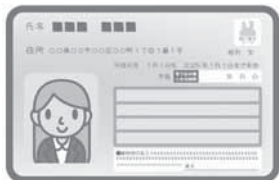
### 身分証明書としての取扱いについて

#### マイナンバーの「通知カード」



身分証明書として利用できない  
マイナンバー(個人番号)の確認は可能ですが、身分証明書として使用できません。

#### マイナンバーカード(個人番号カード)



身分証明書として利用できる  
マイナンバー(個人番号)の確認と身分確認が、これ1枚で可能。  
裏面のマイナンバーは法令で定められた税・社会保障・災害対策の手続きのため以外に、コピーできません。